

平成23年度 ベンチャー支援・育成事業  
“実践的” 「起業塾」

－ 演題の概要と講師の紹介 －

群馬大学 共同研究イノベーションセンター

● 「起業のヒント」

有限会社 アプリ 田代 哲 代表取締役

小さなベンチャー企業が、起業・継続していくためにはどうすればよいのか？私の起業への決断から、準備段階をへて事業をスタートさせてからの、成功談・失敗談を含めて私の経験から、小さなヒントでも掴んで頂けたらと思っております。

講師紹介

1958年生まれ 日本大学工学部卒業後、民間企業に入社自動機・専用機設計開発に従事し、2005年有限会社アプリ設立 病理機器・産業機器・楽器の開発・製造を行っております。

● 「新事業の企画・立案とそれに伴う研究開発について」

群馬大学共同研究イノベーションセンター 伊藤 正実 教授

当日のグループワークが円滑に進められることを意図して、“アイデア”の段階から事業化までの一連のプロセスを概観し、それぞれのプロセスにおいて、どういったことを配慮して進める必要があるのか、また、どんなリスクが潜在的に存在するのか事例を交えて解説します。

講師紹介

1963年生まれ 早大理工学部卒業後、一旦大企業で研究開発業務に従事した後、東京工業大学院了（1994）。大分大学を経て2009年から現職に就く。社会人を対象とする講義は若干の経験がありますが、受講生と一緒に考えて議論できるような講座にしたいと思っております。

● 「財務諸表（B/S&P/L）の基礎および事業計画の策定」

東和銀行審査部	岩瀬 雅明	副部長
同	小板橋 俊雄	主任調査役
東和銀行営業推進部	金井 利勝	主任調査役
同	北爪 功	主任調査役

現在、日本および地域社会では、未曾有の経済危機に直面し、特に、地域経済は閉塞感に満ちています。そうした現況を打開し、地域経済の活性化を図る意味に於いても、新規起業は更に重要度を増しています。

一方、地域に生きる当行としては、単に資金供給会社としての存在に留まらず、微力ながら地域経済発展の一助となるべく、新規起業を検討されている方の「お手伝い」が出来れば幸いです。その為、今般の講演では「銀行員の目線」での企業財務の基礎、更に事業計画の策定について、皆さまと一緒に考えさせて頂きたいと考えております。

講師紹介

私たち4名は、審査部と営業推進部に所属しております。審査部は事業（法人・個人）に必要な資金を融資させて頂くご相談を中心に、営業推進部では実際に「お客様」と接している支店行員の営業活動のサポートを中心に活動しています。いずれにしましても、地域経済の発展と活性化の「お手伝い」を究極目的として日夜、奔走しております。